第3号

えひめ 地域づくり協働体通信

初夏の気配を感じる季節となりました。
第３号では、八幡浜市日土東地区、宇和島市石応・白浜地区、大洲市大川地区での活動を紹介します。皆さまの活動の参考にしていただければ幸いです。

八幡浜市日土東（ひづちひがし）地区　キーワード：閉校舎利用、地域活性化、交流人口拡大

閉校前の日土東小学校で記念撮影

●閉校した校舎を中心とした新しいコミュニティ活動

平成 26 年３月閉校となった八幡浜市日土東小学校は地域にとって身近な公共施設であり、またシンボル的存在です。ここでは、地域の皆さんが中心となり、日土東小学校閉校後の有効利用を通じて、地域そして地域外とのコミュニティの拠点として活かしながら地域活性化にも貢献していこうと、さまざまな取り組みを行っています。今年４月には、「ふれあいの山里ひがし」の皆さんが中心となり、地区の方、行政そしてボランティアも一緒に協力しながら、家庭などで使われなくなったお雛様を校舎内に飾る「おひなさま学校」や、学校をメイン会場とした「坊泰野（ぼうたいの）芝ざくら祭り」、筵田（むしろだ）地区の道沿いにお雛様を飾る「おひなさま街道」と、地域の皆さんの工夫を凝らした手作りのイベントを開催しました。

イベントには地域内外から多くの人が訪れ、地域の皆さんは特産品の販売、イベント会場への送迎などを行いながら来場者との交流を楽しんでいました。「ふれあいの山里ひがし」二宮さんは、校舎利用を通じ地域の賑わいに繋がるさまざまなイベントをこれからも計画していきたいとのことでした。

★詳しくは「ふれあいの山里ひがし」facebook

イベントには地域外からも大勢の人が訪れました

地域の方が丹精込めて育てた芝桜が見事です

雛飾りが校舎内、そして地域の道路沿いに華やかに飾られました

宇和島市石応（こくぼ）・白浜（しらはま）地区　キーワード：地域のつながり・協働、地域産品の活用

地域外の方も大勢集まり、美味しいちりめんを食べながら交流しました

●地域の若者による人々がつながる活動

地元を愛するこの地区の若者が、地域を元気にしていこうと、石応・白浜青年団（Harmer's Camp：ハーマーズキャンプ）を平成 25 年に結成し、地元の魅力発信や絆を深めるイベントなど、自分達の出来ることに取り組んでいます。４月末には、地元特産品のちりめんを浜辺で味わう「浜辺のごはん」を開催しました。昨年ゼロから立ち上げたこのイベント、２回目となる今年は地域の各団体の協力で、よりたくさんのお客さんに足を運んでもらうことができました。小学校の廃校などで地域のつながりが希薄になっていく中、これからも自分達の活動を通じて、地域のつながりの場を提供して行きたいとのことです。

★詳しくは「『浜辺のごはん vol.2』～すくいちりめんをお腹いっぱい食べる会～」facebook

大洲市大川（おおかわ）地区　キーワード：地域活性化、住民参加

●地域の実行委員会でイベントを開催

大洲市大川地区では、地区住民有志で構成した「大川鯉のぼり実行委員会」が中心となり、家庭で使用されなくなった鯉のぼり 200 匹を肱川上に泳がし、子供の成長を願うとともに、鯉のぼりの取り付けを住民参加の活動とすることで地域活性化に結びつける「大川鯉のぼり事業」を毎年実施しています。地区の皆さんが協力しながらワイヤー張り、鯉のぼりの補修、河川敷付近整備など４月初旬から準備を開始し、下旬に鯉のぼりを取り付けします。毎年、５月３日にはイベントを行っていて、「大川鯉のぼり」の知名度は、地区内外に浸透しつつあります。今年も出店や催し物が行われ、地域一体となって祭りを盛り上げていました。

地域一体となった取り組み、肱川上を泳ぐ鯉のぼりは壮観です

この情報誌の関係サイト／「えひめ地域づくり協働体」facebook

●発行／平成 27 年６月

●地域の活動情報の連絡先／この情報誌に関するお問合せ先
愛媛県企画振興部地域政策課　TEL 089-912-2261　メール chiikiseisak@pref.ehime.jp
（公財）えひめ地域政策研究センター　TEL 089-926-2200　メール info@ecpr.or.jp